

V 環境と調和し 安心して住み続けられるまち

地域防災対策事業（予算額：約1億4292万円）

さまざまな災害から市民の生命財産を守るため、災害に強いまちづくりを目指します。

地震や津波などの災害に備え、災害用備蓄品（食糧、飲料水等）の整備、避難所などへの誘導標識を設置しています。

また、地域防災力強化と市民の防災意識向上のため、自主防災組織の結成及び育成を進め、防災資機材などの配備を行っています。



公園整備事業（予算額：約3億4472万円）

公園は、市民の憩いの場だけではなく、自然との触れ合いや自然環境の保全、地震などの災害時に避難場所としての役割があります。そのため、安全・安心で快適にすごせるまちづくりを目指した公園整備をおこなっています。令和3年度は、比屋根公園の整備工事を行っています。



V 環境と調和し 安心して住み続けられるまち

公共交通活性化推進事業（予算額：約5957万円）

路線バスは、市民生活の足として重要な役割を担っていますが、自家用車普及などにより、バス利用者が減少し、バス路線の廃止や便数が減るなど、ますますバスを利用しにくい状況になりつつあります。

本事業では、バス事業者や関係機関等と連携を図りながら、路線バスの利用者を増やすための取組を行うとともに、沖縄市循環バスと称して市内のコミュニティバスを運行しており、市民の生活利便性の向上を図っています。



東部海浜地区開発事業（予算額：約4032万円）

スポーツコンベンション拠点の形成に取り組むとともに、県内最大級のビーチを活かしたビーチフロント観光拠点の創出を目指します。また、PRイベントによる事業周知を図っています。

